



# 大原研究室

## [防災情報の効果的な活用法]

生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター

International Center for Urban Safety Engineering

<http://disaster-net.iis.u-tokyo.ac.jp/>

※工学系研究科

社会基盤学専攻

※情報学環

総合防災管理工学

## 災害予警報の効果検証と活用戦略の研究

Study on Effective Use of Disaster Early Warning System

緊急地震速報を効果的に活用するために、地域における海溝型地震・活断層型地震の発生リスクを考慮した速報効果の検証、技術的戦略の提案を行うとともに、実際の速報発表時の住民の対応行動の調査や対応行動力向上のための環境整備を行っています。

首都圏で想定されている大規模水害時についても、現行の避難計画の検証、避難情報提供方法の検討を行うとともに、避難行動イメージのための環境整備を行っています。

- ◆地域特性を考慮した緊急地震速報の効果検証と減災戦略の提案
- ◆近年の地震時における緊急地震速報への対応行動の調査研究
- ◆緊急地震速報時の対応行動力向上のための教材開発

- ◆江東デルタ地域を対象とした大規模水害時の避難誘導計画に関する研究
- ◆水害時の避難行動イメージのための3D体験システムの開発

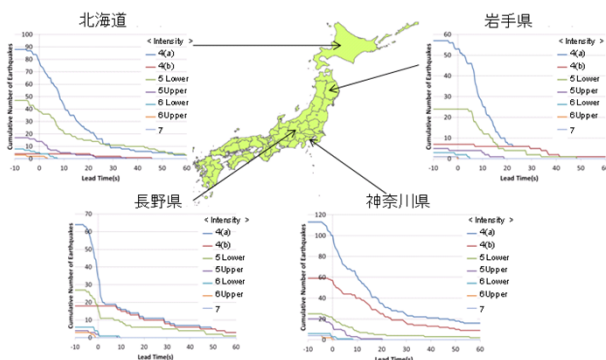
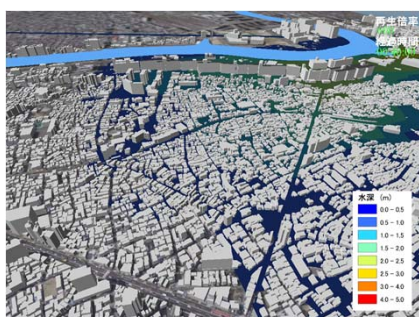


図1. 緊急地震速報発表時に想定される猶予時間の分布



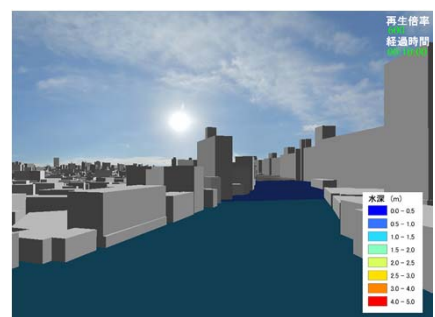
図2. 緊急地震速報時の対応行動レファレンス画面の例



浸水する都市の俯瞰



浸水前の交差点のウォークスルー画面



浸水時のウォークスルー画面

図3. 大規模水害時の避難行動イメージのための3D体験システムの画面例